

## 令和元年度神戸市人と猫との共生推進協議会 第3回定例会議録

### 1. 日 時

令和元年 11 月 27 日（水） 14：00～15：30

### 2. 場 所

神戸市勤労会館 4 階特別会議室（中央区雲井通 5 丁目 1-2）

### 3. 出席者

- (1) 構成団体 11 団体の内 6 団体出席、委任状 4 団体受理（規約第 6 条第 2 項の規定により  
会議成立）
- (2) 出席者氏名 別紙出席者名簿のとおり（一般傍聴者 1 名）

### 4. 議 事

#### 【報告事項】

#### (1) 協議会

##### ① 野良猫の繁殖制限事業の進捗状況について

申請件数は、10 月末現在で支援申込が 97 件、情報提供が 87 件。これらの申請に対し、獣医師会、猫ネットで構成された事業部会を 4 月から 8 回開催し、支援申込に対しては 101 件、情報提供に対しては 54 件の支援を決定。

※支援の決定した件数 101 件が支援の申込の件数 97 件より多い結果になっているのは、前年度に申請があったものも支援を決定しているため。

猫の不妊手術は、10 月末現在までで 1,076 匹実施。区別の手術数では、西区、長田が多く、東灘、灘が少ない西高東低の傾向。

##### ② 猫の譲渡の推進事業の実施状況

協議会がホームページで情報提供している各団体の譲渡数は平成 29 年度 502 匹、30 年度 580 匹。今年度、IKEA 神戸で、ネスレの猫のバス譲渡会を 9 月に、協議会主催の譲渡会を 10 月に開催。

##### ③ 寄付、募金

今年度は、11 月 21 日現在の募金、寄付合計額は 4,070,978 円。

高額寄付者のフェリシモ基金に中島会長から感謝状の贈呈。

##### ④ TNR 実務者研修

10 月 29 日に勤労会館で、獣医師会の市民公開特別セミナーとして開催。「身近に潜む人と動物の共通感染症」を正しく理解し、動物と仲良く暮らすためにという演題で、

大阪府立大学笹井教授が講演。協議会が案内した TNR 実務者 36 名が参加。他に獣医師会  
獣医師 13 名が参加。

(2) あいおいニッセイ同和損保、PECOP 報告事項

(株)PECO 田淵取締役より、神戸市からペットの迷子(年間全国で 10 万件発生)をゼロに  
するというプロジェクトの提案があった。

**【連絡事項】**

(1) 神戸市

- ・地域猫活動団体の登録数は 10 月末現在で昨年度の 121 団体を上回り、126 団体。
- ・市や協議会の各種取り組みにより、猫の引取数や殺処分数は減少。
- ・今後の市の取組として、野良猫の適正管理の周知強化、餌やりに関する情報を積極的に  
収集するとともに、野良猫の生息数の変化や条例の周知度に関するアンケートを実施予  
定。

**【主な意見等】**

- ・ガイドラインは自治懇や婦人懇で配布しているとのことだが、地域猫活動は地域の理解  
が重要であり、1 回だけでなく、何回も配布するなどして周知してほしい。餌やりのマ  
ナー啓発が重要である。(猫ネット)
- ・不適正な餌やりには(トラブルになることもあり)なかなか注意できない。(婦人会)
- ・不適切と適切な餌やりを明確にしないといけない。餌やり自体がだめだと思込んでい  
る人もあり、正しく伝えることが難しい。野良猫を減らすために譲渡も拡充していき  
たい。(市)
- ・地域猫活動は横浜市が最初である。世話をする人たちが表に出てきて、餌の片づけや糞  
の処理など管理ができるようになって問題解決につながった。(動物福祉協会)